

総事業費	120 千円
交付金額	60 千円

地域の実情と課題

- すべての産業において就業者は減少傾向にある。
- 直近のデータで、労働力状態は、20代前半で上昇するものの、30代に1度減少、40代にかけて再び上昇する「M字カーブ」がある。
- 厚生労働省、千葉県、浦安市、NPO法人との協働により、不登校、高校中退、ニートなどの若者の再出発の応援事業を実施。
- 女性のための再就職セミナーや母子家庭の母等を雇い入れた事業主に対する奨励金交付等を実施。
- 女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画を策定し、市職員の超過勤務の是正、仕事と家庭の両立支援、女性管理職の登用促進に努めているが、市職員の女性管理職割合は、推進計画実施事業の目標値に到達しない状況が続いている。

事業の特徴

- 現在仕事から離れている女性にロールモデルを提示し、ワークライフバランスや時間の使い方を学んでいただくもの。座談会形式。
- 自らを見つめ直す機会として活用していただくことにより、職場や地域での新たな活動の一步を踏み出すことができるよう支援する。
- 居場所としての機能も有し、参加者の交流の促進し仲間づくりの場とする。

連携団体

- 子育て関連団体
- 家庭教育学級

目的・目標

- 主に結婚や出産を機に離職し、復職を目指す女性市民等を対象として、復職への1歩を踏み出すきっかけ作りを実施するもの。

開催回数 2回

事業の効果

- 参加者同士のつながりが形成されたとともに、社会参加・復帰への一助となった。

今後の課題

- 若年層の参加率が低いことが課題であり、様々な情報発信ツールを活用するとともに、様々な団体に協力を依頼するなどし、広く周知していくことが必要である。

令和4年5月12日、6月9日、7月14日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日
令和5年1月12日、2月9日、3月9日開催
いちカフェ

●結婚や出産を機に離職した女性や、子育て中で仕事から離れている女性にロールモデルを提示し、ワークライフバランスや時間の使い方等を学んでいただく座談会を実施。

●自らを見つめ直す機会として活用していただくことにより、職場や地域での新たな活動の一步を踏み出すことができるよう支援。

●居場所としての機能も有し、参加者の交流の促進し仲間づくりの場となった。

いち☆カフェ@ウイズ

家族の時間・自分の時間、どちらを選ぶかではなく、どちらも大事！
初めての子育ては知らないことばかり、不安もいっぱい
家の中のこと・外での仕事、やっていけるのだろうか
子育て一段落したら何かやりたいけれど、どこを調べたらいいのだろうか
人生節目節目で、知りたいこともたくさんありますよね！
ちょっと前を歩く先輩、その道のベテランさんのお話を聞きながら、
自分に合った暮らし方を探してみませんか？

補助金をもらいながら起業して5年
働き方はどう変わった？ これからの夢は？

鍼灸マッサージここから代表：安井 一美さん

いち☆カフェ@ウイズ第1回(2014年10月)と第44回(2018年5月)のゲストさんに
その後の話、起業の裏話、時代によって変わったことなど、いろいろ聞いてみましょう！



- 30歳…渋谷区でボディケアサロンを主宰。
アスリートや芸能文化人、政治家など数々の著名人を担当する。
- 35歳…後輩の育成の為、スクール事業を開始し後輩の育成を行う。
- 42歳…結婚を機に市川市に拠点を移し鍼灸マッサージ治療院を開業。
- 45歳…結婚・出産後、ペーパーマッサージの資格を取り、子育てでママ達に寄り添う活動を始める。
- 49歳…父親の脳病と介護する家族のストレスを目の当たりにし、訪問マッサージの重要性を感じ、「ここから」を創業。
- 51歳…(株)OOCOKARA 設立 東京を拠点に、海外ホテルSPAのコンサルと人材育成を行う。
- 53歳…フレイル予防健康支援の会を設立。介護のお世話になる前の世代の方々が高齢で元気な過ごせる為の、健康体操やマッサージのイベント活動を始める。
- 55歳…現在は、ゴルフ練習場にマッサージ施設を設置する活動を行い、念願の趣味のゴルフを再開。

- ◆日時/2022年6月9日(木) 10:00~11:30
- ◆場所/市川市男女共同参画センター 5階 第1・第2和室
- ◆定員/6組程度 ◆参加費/無料
- ◆対象/関心のある方ならどなたでも。お子様と一緒に参加できます
- ◆主催/市川市 協力/NPO法人いちかわ子育てネットワーク
NPO法人ファザーリング・ジャパン マザーリング・プロジェクト
- ◆お申し込み/047-322-6700 男女共同参画センターまで